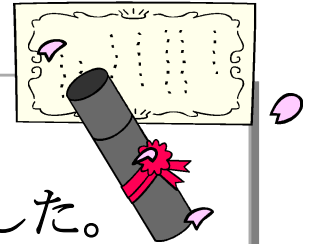




河北中学校だより

発行 平成28年
3月18日



平成27年度 第69回卒業証書授与式 おかげさまで、無事終わることができました。

3月に入り、9日には学校として大切な儀式である卒業式が挙行され、158名の卒業生が、それぞれの道に巣立っていきました。学校も少し寂しさを感じる時期ではありますが、4月には新しい新入生を迎えることになっています。1年生・2年生もそれぞれ進級し、新しい中学校の大きな力になっていってくれるものと期待しています。保護者の皆様、地域の皆様、今後ともご支援いただきますようお願い申し上げます。

三年生の皆さん、

卒業おめでとうございます。

皆さんはもうすぐ9年間の義務教育を終え、それぞれの進路に向けて新たなスタート台に立つこととなります。卒業という一つの節目にあたり、次の言葉を贈ります。

それは「感謝」という言葉です。

毎日の生活の中で、自分の周りにいる人やものに対して感謝する気持ち、ありがとうございますという態度、これが豊かな心の基本になるのではと思います。

ドイツの哲学者カントは「人は人によって人となる」と述べています。人は一人では決して成長がないので人との出会いを大切にしようと言っているのです。人は、人と出会い、葛藤があったり、様々な争いを乗り越えて成長があり、やがて立派な人となっていくことが出来るという意味です。

一つの縁として机を並べた学級の仲間。共に汗を流し、喜んだり、悔しがったり、励まし合ったりした部活動の仲間。いつも温かく見守りってくれた保護者の方々。支えてくれた先生方。こうした多くの方々への「感謝」の気持ちを心にとめてほしいと思います。

以前、先輩の先生から、『ありがとう』の言葉の反対は『あたりまえ』という言葉なんだよ』という話を聞いたことがあります。自分に対する他人の心遣いや配慮にたいして「ありがとう」と感謝するか、「あたりまえ」と思うか、大変大きな違いだと思います。自分にかかわる人たちの優しい気配りに、素直に「ありがとう」が言える感性を持ったおとなになって下さい。

これからの世の中は、文化や科学技術、経済などを含め、変化の激しい時代になっています。しかし、どのような時代になろうとも、人との出会いを大切にし、感謝の気持ちを忘れずにしっかりと歩いてほしいと思います。

皆さんの前途に幸多きことを祈ります。 育友会広報誌『河北』第116号より

4月の主な予定	入学式準備	4月 7日	給食開始	4月18日
	平成28年度入学式	4月 8日	全国学力学習状況調査	4月19日
	新任式・対面式・始業式	4月11日	育友会総会	4月27日

※ あくまでも予定です。急に変更になることもあります。その際は、学校からお子様を通じて改めて連絡させていただきます。